特別講義Ⅲ

科目到達目標: 生命科学の先端学術研究に触れ、真理の探求の重要性を学ぶ。

科目責任者(所属): 畠 義郎(生体高次機能学)

連絡先: E-mail, yhata@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	6/14(金)	5	421	後日揭示	内藤智之	大阪大学 (非常勤講師)		
2	6/14(金)	6	421	後日揭示	佐藤宏道	大阪大学 (非常勤講師)		
3~4				別途指示する		非常勤講師		

教育グランドデザインとの関連: 1、2、4

学位授与の方針との関連: 1、3

授業のレベル: 4(上級レベル)

評価: レポート100%(講義への出席を前提とする)

特別講義Ⅳ

到達目標: 先端的研究の背景および現状に触れることで論理的思考力と発想力を想起させ、将来展望を考える。

科目責任者(所属): 初沢 清隆(分子生物学)

連絡先: 生命科学棟4F 教授室: 0859-38-6201or 6203

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	未定	未定	未定	第一線の研究者による講義を通じ、生命科学の最先端を理解する。 開講日時は、3週間前には揭示する。	堀 直裕	分子生物学	「DNAメチル化状態の制御機構」を理解する	新規メチル化、維持メチル化、脱メチル化、領域特異的制御
2	6/21(金)	未定	生命科学棟 2階会議室		高森 茂雄	同志社大学 (非常勤講師)	「シナプス伝達の分子機構」を理解する	ニューロトランスミッター、トランスポーター、シナプス小胞、プロテオミクス、SNAREタンパク質
3	6/27(木)	未定	421		穂坂 正博	秋田県立大学 (非常勤講師)	「内分泌細胞でペプチドホルモンがゴルジ体から分泌下流へ輸送される機構について」を理解する	前駆体ホルモン、プロオピオメラノコルチン(POMC)、分泌顆粒、クロモグラニン
4	未定	未定	未定		初沢 清隆	分子生物学	「Toll様受容体の機能制御」を理解する	Rabタンパク質、SNAREタンパク質、炎症
5	7/12(金)	未定	421		和栗 聡	福島県立医科大学 (非常勤講師)	「オートファジー隔離膜生成の微細形態解析」を理解する	オートファジー、オメガソーム、電子顕微鏡、ライゾゾーム、M6P受容体、エンドサイトーシス
6	7/19(金)	未定	421		佐藤 卓史	熊本大学 (非常勤講師)	「遺伝性トランスサイレチンアミロイドーシスの創薬研究」を理解する	家族性アミロイドポリニューロパチー、難治性神経疾患、ER、フォールディング
7					未定	未定	未定	未定
8					未定	未定	未定	未定

教育グランドデザインとの関連: 2、3、5

学位授与の方針との関連: 1、2

授業のレベル: 4(上級レベル)

評価: 講義内容に関するレポート50%と授業態度50%

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。